

令和 6 年度

第1回医療・介護連携による人生の最終段階における対応向上研修会

高齢者が住み慣れた地域において、延命のための医療ではなく、自然なかたちでその人らしく生き抜き、日々の暮らしを営めるよう、医療・介護連携における人生の最終段階の対応向上を目的に、医師、医療従事者並びに介護職員等を対象とした標記研修会を、下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

参加費：無料

1. 日 時：令和 6 年11月 14 日(木)14:00～16:00
2. 会 場：西宮健康開発センター(〒662-0913 西宮市染殿町 8-3)
3. 対 象 者：医療関係者(医師、看護師、薬剤師等)
介護関係者(ケアマネ、ヘルパー等高齢者施設職員) 等、
どなたでもご参加いただけます。
4. 募集定員：70 名



5. 内 容：

・講演①：「ACPシートを活用した意思決定支援の実際」

【講師】 兵庫県立西宮病院 がん化学療法認定看護師 渋谷 はるみ 氏

人生の最終段階における意思決定支援において、医療者・介護者が患者・家族の思いや希望に寄り添った支援が必要である。当院で作成した ACP シートを実際に活用して患者・家族の意思決定支援を行った事例を紹介し、ACP を通して大切にしていきたいことを一緒に考えていきたい。

・講演②：「救急搬送におけるACPを重視したDNAR対応～神戸での取り組み～」

【講師】 中神クリニック 院長 中神 祐介 氏

神戸市医師会では 2017 年より ACP を集中的に議論する特別委員会を立ち上げ、神戸圏域における ACP の在り方を議論してきました。現在、行政とともに ACP の普及を推進しています。一方で、近年の ACP や在宅医療の普及、自己決定意識の向上に伴い、心肺蘇生を望まない傷病者からの救急要請の増加とその対応が全国的な問題になっています。神戸市でも、「ACP を重視した DNAR 対応」のあり方を、行政や MC 協議会、医師会等と議論を重ね、2023 年 4 月より「救急搬送における ACP を重視した DNAR プロトコル」の運用が開始されました。議論の過程や、ACP における DNAR の位置づけ、書面による指示のあり方などをわかりやすく解説します。

・総合質疑

6. 申込方法：[兵庫県医師会 HP の「研修会・フォーラム」内にある当該研修ページ申込フォーム](#)

より 11 月 7 日(木)までにお申込みください。(上記 QR コードよりアクセス可能)

※定員になり次第締め切りとなり、定員に達した場合のみ、お断りのご連絡をさせていただきます。

7. 留意事項：

- 1) 申込み時に入力されたメールアドレスでメール受信拒否設定等をしている場合、予め「@hyogo.med.or.jp」からのメールを受信できるよう各自で設定願います。
- 2) 不測の事態により開催できない場合は本会ホームページでお知らせいたしますので、予めご確認下さい。

8. 取得単位：

- 1) 日医生涯教育講座認定 1.5 単位(CC:81(講演①-1 単位)、41(講演②-0.5 単位))
- 2) 介護支援専門員協会認定単位 カテゴリ C 単位

連 絡 先：一般社団法人兵庫県医師会 業務3課(担当：石澤・福井・和田)

TEL:078-231-4114 FAX:078-231-8113 E-mail:g-3@hyogo.med.or.jp